



知財管理システムroot ipクラウド

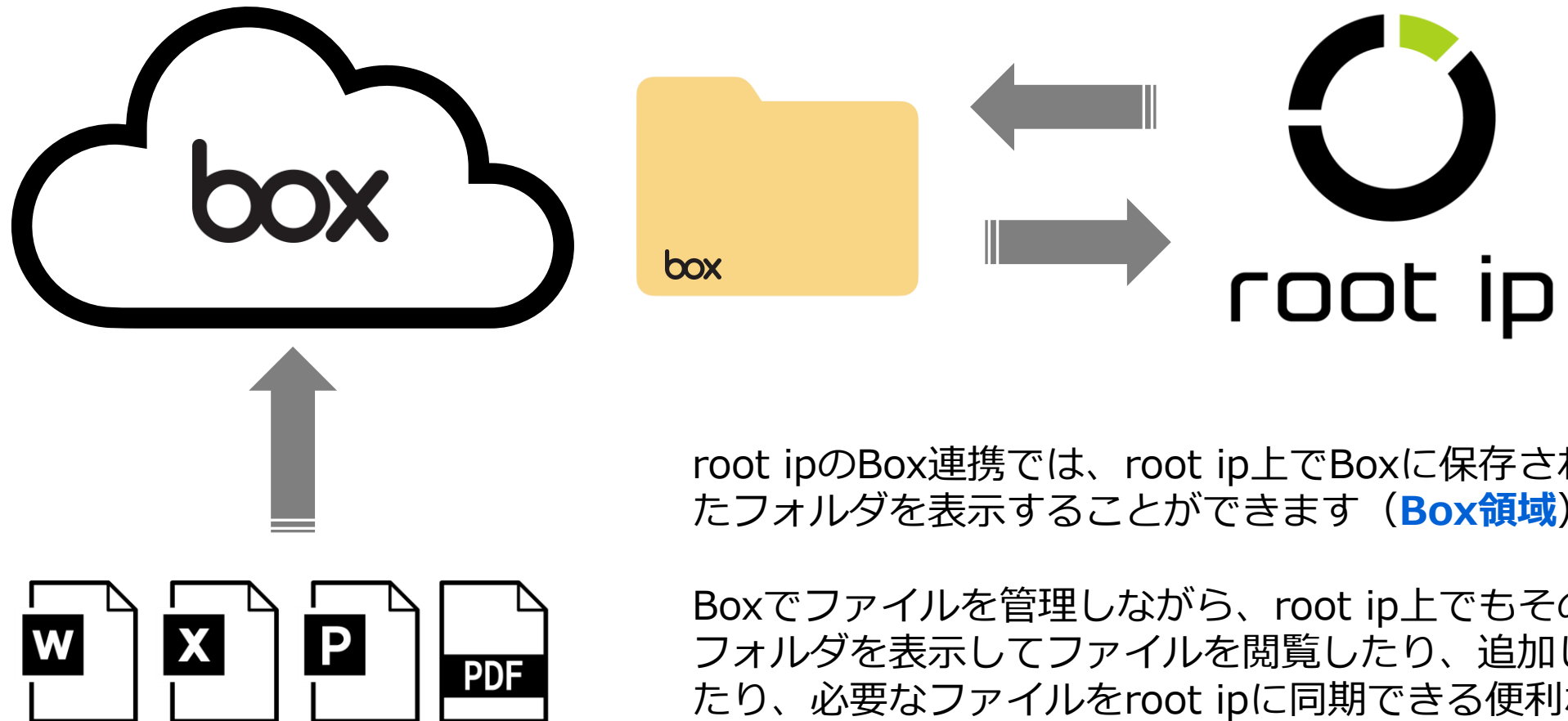
Box連携

株式会社root ip

INDEX

1. root ipのBox連携とは
2. root ipのBox領域でできること
3. Box連携の手順
4. 【STEP01】 Box連携オプションを適用する
5. 【STEP02】 Box連携用フォルダを作成する
6. 【STEP03】 Box連携設定をする
7. 【STEP04】 Box領域で案件フォルダを作成する・紐付けする
8. 【STEP05】 Box領域のファイルをroot ipに同期する（任意）
9. よくあるお問合せ

1. root ipのBox連携とは①



root ipのBox連携では、root ip上でBoxに保存されたフォルダを表示することができます（**Box領域**）

Boxでファイルを管理しながら、root ip上でもそのフォルダを表示してファイルを開覧したり、追加したり、必要なファイルをroot ipに同期できる便利な連携機能です

1. root ipのBox連携とは②

root ipでBox連携設定をすると、各案件のファイルタブにBox領域が表示されます

PK190001

root ip

内部名称 案件種別 / 案件状態 出願番号 登録番号 出願人 代理人

内部名称: 発明A | 案件種別 / 案件状態: 出願 | 登録番号: システムメモ | 出願番号: 特願2016-111548 | 登録番号: 6202453 | 出願人: 企業版ガモ株式会社 | 代理人: バテント特許事務所 代理 太郎 PK190001JP

案件リンク: 知財 太郎 | 主担当 | 知財 花子 | 事務担当 | 案件グループ: root ip

案件タグ: root ip | プログラム | 減免 | demo基本案件 | 知財情報F17

データ 経過 ファミリ アクション 行書類 **ファイル** 検閲 レター メール 連絡 WF 請求書 経費 収入 報奨金 ログ 権限 診断 行連携

包袋ファイル 案件フォルダ編集

ファイル登録 ツリー表示

ファイル	更新日時	ファイルサイズ	発明者/代理人アクセス権限	メモ	追加	削除
> PK190001 /			発明者不可 代理人不可 権限編集	編集	追加	削除
> 発明者共有 /			発明者 編集削除可 代理人不可	編集	追加	削除
> 代理人共有 /			発明者不可 代理人 編集削除可	編集	追加	削除

Box領域

ファイルおよびフォルダを

PK190001

名前 ↑ 更新日 サイズ

01_出願前	2024年11月27日、更新者: 弁理 太郎	3ファイル
02_出願	2024年9月30日、更新者: 弁理 太郎	0ファイル
03_中間	2024年9月30日、更新者: 弁理 太郎	0ファイル
04_登録	2024年9月30日、更新者: 弁理 太郎	0ファイル
05_その他	2024年9月30日、更新者: 弁理 太郎	0ファイル

Boxで案件フォルダを開く 文件を選択してroot ipに同期

※フォルダの紐づけがされている状態

Box紐づけ解除

2. root ipのBox領域でできること

案件ページのファイルタブに表示されたBox領域では、root ipのファイル登録と同様に、**ドラッグ&ドロップでのファイルアップロード**ができ、さらにroot ipのファイル画面ではできない**ファイル名称の変更**や**フォルダの移動やコピー**も可能です（**Box側の機能をそのまま利用可**）

ファイルのアップロード



ファイルの表示



ファイルの閲覧



ファイル・フォルダの移動・コピー



3. Box連携の手順

root ipでBox連携するためには、ご利用中のBoxアカウント情報と下記Stepが必要です

前提条件：Box利用中であること

- STEP 01** **Box連携オプションを適用する**
Box連携をご要望の際はrootipにメール (mail@rootip.co.jp宛) でお知らせください。
オプションの適用はroot ipが行います。
- STEP 02** **Box連携用フォルダを作成する**
Box連携するとroot ipの案件ページのフォルダタブから、Box上に新規フォルダが作成できます。
そのフォルダが格納されるフォルダ (**ルートフォルダ**) とroot ip上で作成するBoxの新規フォルダの
テンプレートフォルダ (**テンプレート格納フォルダ**) を予め作成します。
- STEP 03** **Box連携設定をする**
設定ページのBox連携設定から、紐づけるBoxアカウントの**Box連携設定**と、**ルートフォルダ設定**、**テンプレート格納フォルダ設定**をします。
- STEP 04** **Box領域で案件フォルダを作成する・紐付けする**
案件のフォルダタブのBox領域で案件フォルダを作成または紐付けします。
- STEP 05** **Box領域のファイルをroot ipに同期する (任意)**

※各STEPの詳細は次ページに続く

4. 【STEP01】 Box連携オプションを適用する

Box連携をするためには、root ip側で**Box連携オプションを適用**する必要があります。ご要望いただき弊社にて設定が完了すると、**設定ページにBOX連携設定メニュー**が表示されます。

なお、BOX連携オプションの適用に費用は発生致しませんが、BOXのライセンス契約が別途必要となります。すでにBoxをご利用中の場合は、そのアカウントで連携設定が可能です。

・メニューバー> 設定> 設定ページ

リマインダ設定

- 担当者向けリマインダ設定
- 期限リマインダメール設定

Box連携設定

- Box連携設定

オプション設定

- 庁書類翻訳辞書

Box連携設定

>設定ページ

Box連携設定 🚫 要設定

Box連携を開始するには、以下のボタンから root ip との連携に使用するBoxアカウントにログインします

 Box連携を開始

5. 【STEP02】 Box連携用フォルダを作成する

Box連携するBox上には、**root ip連携用**フォルダを作成し（任意）、その直下にroot ipの案件単位のフォルダが格納されていく**案件フォルダ（ルートフォルダ）**と新規フォルダ作成用のテンプレートフォルダを格納する**案件フォルダテンプレート（テンプレート格納フォルダ）**のフォルダを作成します。


※root ipのBox連携で紐づくフォルダが格納されていることをわかりやすくするために「root ip連携用」フォルダを作成するのもおすすめですが、必須ではございません。

※案件フォルダ（ルートフォルダ）は既存の案件フォルダが格納されているフォルダでもOKです。その場合、この段階で新規フォルダ作成は不要です。

※複数フォルダ可

※複数階層、空フォルダ可

6. 【STEP03】 Box連携設定をする①

Box連携設定ページで  のボタンをクリックし、連携させるBoxアカウントの情報を入力、承認します。



box

Boxへのアクセスを許可するにはログインしてください

承認

[シングルサインオン \(SSO\) を使用する](#)

[パスワードを忘れた場合](#)

Box for root ip cloudにBoxへのアクセスを許可することにより、Boxの サービス利用規約および 個人情報保護方針に同意したものとみなされます。

6. 【STEP03】 Box連携設定をする②

Boxへのアクセス許可をクリックすると、Boxとの連携に成功しました、とメッセージが表示されます。

The image shows a sequence of two screenshots. The first screenshot is a web page for granting access to a Box account. At the top is the 'box' logo. Below it is a circular progress indicator with a green segment. The title is 'アクセス権限を付与' (Grant Access Permissions). The text explains that by granting access to the user's Box account, they can use 'Box for root ip cloud' for various operations. A list of permissions includes reading and writing files and folders. At the bottom, there are two buttons: '拒否' (Deny) and 'Boxへのアクセスを許可' (Grant access to Box). The 'Grant access to Box' button is highlighted with a green border. An arrow points from this button to the second screenshot. The second screenshot is a green-bordered box containing the 'root ip' logo and a message: 'Boxとの連携に成功しました このウィンドウを閉じてください' (Successfully connected to Box. Please close this window).

box

アクセス権限を付与

お客様のBoxアカウント [redacted] へのアクセスを許可することで、Box for root ip cloudで以下の操作が可能になります。

- Boxに格納されているすべてのファイルとフォルダの読み取り
- Boxに格納されているすべてのファイルとフォルダの読み取りと書き込み

アクセスを許可すると、次にリダイレクトされます:
https:// [redacted]

拒否 Boxへのアクセスを許可

root ip

Boxとの連携に成功しました
このウィンドウを閉じてください

6. 【STEP03】 Box連携設定をする_ルートフォルダ設定①

Box連携設定が完了すると、Box連携設定の隣に「✓設定済」と表示されますので、続いてルートフォルダ設定をします。**ルートフォルダ**とは、Box連携機能でroot ip上から新規作成するBoxフォルダが格納される**Box側のフォルダ**です。ここで設定するのは【STEP02】で作成した「**案件フォルダ**」です。

Box連携設定

›設定ページ

Box連携設定 ✓ 設定済

連携解除

ルートフォルダ設定 ! 要設定

Box側ルートフォルダを設定します。案件フォルダはすべてこのフォルダ以下に作成されます。

BoxフォルダURL

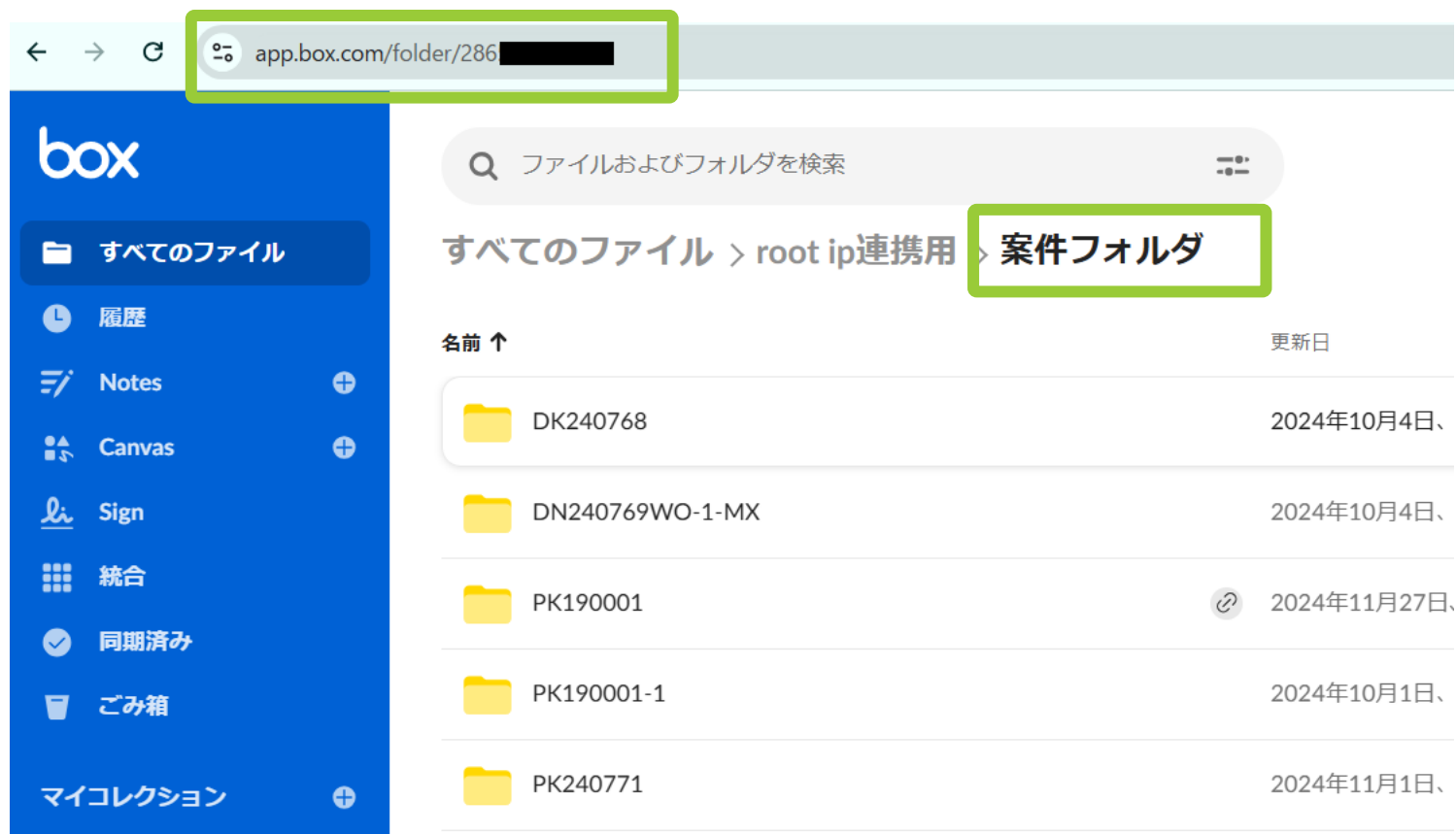
https://example.app.box.com/folder/111111111111

保存

! Boxで対象のフォルダを開き、ページのURLをコピーして貼り付けてください

6. 【STEP03】 Box連携設定をする_ルートフォルダ設定②

Box連携設定したBoxアカウントでBoxにログインし、【STEP02】で作成した「**案件フォルダ**」を開き、URLをコピーします。そのURLをroot ipのルートフォルダ設定、BoxフォルダURLに貼り付けて「**保存**」をクリックします。



6. 【STEP03】 Box連携設定をする_Boxサブドメイン設定（任意設定）

Boxのサブドメイン設定をしていない場合はこちらの設定は不要です。

BoxのURLは、通常、app.box.comですが、組織によっては、カスタムサブドメインを設定することができます。これによりBoxへのログイン時に表示されるURLが[カスタムサブドメイン].app.box.comのようになります。そのようなカスタムサブドメインを設定している場合は「Boxサブドメイン設定」にURLを設定保存いただきます。

Boxサブドメイン設定 任意設定

BoxのURLにサブドメインが含まれる場合に設定してください

設定例:

- https://example.app.box.com : `example.app`
- https://example.ent.box.com : `example.ent`
- https://app.box.com (サブドメインがない場合) : 設定不要

https://	app	.box.com	保存
----------	-----	----------	----

6. 【STEP03】 Box連携設定をする_テンプレート格納フォルダ設定①

ルートフォルダ設定が完了すると、ルートフォルダ設定の隣に「**✓設定済**」と表示されますので、続いてテンプレート格納フォルダ設定をします。ここで設定するのは【STEP02】で作成した「**案件フォルダテンプレート**」です。

Box連携設定

›設定ページ

Box連携設定 **✓ 設定済**

連携解除

ルートフォルダ設定 **✓ 設定済**

Boxで開く [🔗](#)

テンプレート格納フォルダ設定 **❗ 要設定**

Box側ルートフォルダを設定します。案件フォルダはすべてこのフォルダ以下に作成されます。

BoxフォルダURL

保存

❗ Boxで対象のフォルダを開き、ページのURLをコピーして貼り付けてください

6. 【STEP03】 Box連携設定をする_テンプレート格納フォルダ設定②

Box連携設定したBoxアカウントでBoxにログインし、【STEP02】で作成した「**案件フォルダテンプレート**」フォルダを開きURLをコピーします。そのURLをテンプレート格納フォルダ設定のBoxフォルダURLに貼り付けて「**保存**」をクリックします。

The screenshot shows the Box web interface. The browser address bar displays `app.box.com/folder/`. The main content area shows the breadcrumb path: `すべてのファイル > rootip連携用 > 案件フォルダテンプレート`. A list of folders is shown, with '基本' highlighted. A blue box highlights the '基本' folder, and an arrow points to a detailed view of this folder. The detailed view shows the breadcrumb path: `すべてのファイル > 案件フォルダテンプレート > 基本`. Below this, a table lists sub-folders with their names and update dates.

名前 ↑	更新日
01_出願前	2024年!
02_出願	2024年!
03_中間	2024年!
04_登録	2024年!
05_その他	2024年!
06_最終	2024年!

6. 【STEP03】 Box連携設定をする_テンプレート格納フォルダ設定③

テンプレート格納フォルダが設定されると「設定済テンプレート」にフォルダ名が表示されます。
「条件設定」からテンプレートフォルダが表示される案件の条件を設定することが可能です（任意）

テンプレート格納フォルダ設定 ✓ 設定済

[Boxで開く](#)

設定済テンプレート

テンプレート名	表示条件	操作
ファミリー用	表示対象: ファミリー 法域: 特許	条件設定
基本	表示対象: 案件	条件設定
契約		条件設定
調査		条件設定
鑑定	表示対象: 案件	

[テンプレートを同期](#)

[テンプレートフォルダ設定を解除](#)

Box側でテンプレートを追加・削除した際にはテンプレートを同期してください

表示対象を設定しない場合、案件包袋ファイル/ファミリー包袋タブのいずれでも表示されるテンプレートとなります。

テンプレートフォルダ条件設定

フォルダ名: ファミリー用

表示対象

国内外区分

法域

[保存](#)

[×閉じる](#)

6. 【STEP03】 Box連携設定をする_サブテンプレート格納フォルダ設定①

テンプレート格納フォルダ①～③と同様の設定方法で、作成したBox領域にさらにテンプレートを挿入することができる「サブテンプレート格納フォルダ設定」も設定可能です（任意）



サブテンプレート格納フォルダ設定 ✓ 設定済

[Boxで開く](#)

設定済サブテンプレート

テンプレート名	表示条件	操作
審査請求		条件設定
拒絶理由通知		条件設定

[サブテンプレートを同期](#)

[サブテンプレートフォルダ設定を解除](#)

Box側でサブテンプレートを追加・削除した際にはサブテンプレートを同期してください

6. 【STEP03】 Box連携設定をする_完了画面

これでBox連携設定は完了です。

Box連携設定

>設定ページ

Box連携設定 ✓ 設定済

連携解除

テンプレート格納フォルダ設定 ✓ 設定済

Boxで開く

設定済テンプレート

テンプレート名
ファミリー用
基本
契約
調査
鑑定

テンプレートを同期

テンプレートフォルダ設定を解除

Box側でテンプレートを追加・削除した際にはテンプレートを同期してください

Box連携・テンプレートフォルダ設定は
はここからいつでも解除可能です

サブテンプレート格納フォルダ設定 ✓ 設定済

Boxで開く

設定済サブテンプレート

テンプレート名
審査請求
拒絶理由通知

サブテンプレートを同期

サブテンプレートフォルダ設定を解除

Box側でサブテンプレートを追加・削除した際にはサブテンプレートを同期してください

BOX側でテンプレートを追加・削除した場合は「テンプレートを同期」をクリックしてください。

7. 【STEP04】 Box領域で案件フォルダを作成する・紐付けする①

Box連携設定が完了すると案件のファイルタブとファミリータブのファミリー包袋タブに**Box領域・ファミリーBox領域**の項目が表示されます。

Box側に該当案件のフォルダがまだない場合は「**案件フォルダを作成**」、すでにBoxに案件フォルダがある場合は「**既存のBoxフォルダを紐づけ**」をします。

既存フォルダが無い場合

※新規案件作成時など

PK240784 案件種別 / 案件状態 出願人
 出願 出願前 企業版デモ株式会社

データ 経過 ファミリー アクション 庁書類 **ファイル** 画像 レター メール 連絡

包袋ファイル 案件フォルダバス編集

ファイル登録 ツリー表示

ファイル	更新日時
発明者共有 / 対象データが見つかりません	
代理人共有 / 対象データが見つかりません	

Box領域

案件フォルダを作成

フォルダ名 テンプレート 基本 案件フォルダを作成

既存のBoxフォルダを紐付け

BoxフォルダURL

① Boxで対象のフォルダを開き、ページのURLをコピーして貼

- 基本
- 契約
- 調査
- 鑑定
- なし (空フォルダ)

← テンプレート欄からテンプレート格納フォルダに設定したフォルダを選択します

7. 【STEP04】 Box領域で案件フォルダを作成する・紐付けする②

Box側にフォルダがある場合は、Box連携設定したBoxアカウントでBoxにログインし該当案件のフォルダを開いてURLをコピーします。コピーしたURLを、既存のBoxフォルダを紐づけのBoxフォルダURLに貼り付けて「**既存のBoxフォルダを紐付け**」をクリックします。

既存フォルダがある場合

指定できるフォルダは【STEP03】で設定したルートフォルダ直下のフォルダのみです

root ip連携用 > 案件フォルダ > PK240785

名前 ↑

出願前

Box領域

案件フォルダを作成

フォルダ名 テンプレート

または

既存のBoxフォルダを紐付け

BoxフォルダURL

① Boxで対象のフォルダを開き、ページのURLをコピーして貼り付けてください

[Boxでルートフォルダを開く](#)

7. 【STEP04】 Box領域で案件フォルダを作成する・紐付けする③

フォルダの作成・紐付けが完了するとBox領域に紐付けされたフォルダが表示されます。

Box領域内では「[2. root ipのBox領域でできること](#)」に記載のとおり、Boxの機能をご利用いただけます。

PK240784 出願 出願前 企業版子母株式会社

包袋ファイル 案件フォルダ編集

ファイル登録 ツリー表示

ファイル	更新日時	ファイルサイズ	発明者/代理人アクセス権限	メモ	追加	削除
▼ 発明者共有 /			発明者 編集削除可 代理人 不可	編集	追加	-
対象データが見つかりません						
▼ 代理人共有 /			発明者 不可 代理人 編集削除可	編集	追加	-
対象データが見つかりません						

Box領域

PK240784

名前 ↑	更新日	サイズ
01_出願前	今日、更新者: 弁理 太郎	0ファイル
02_出願	今日、更新者: 弁理 太郎	0ファイル
03_中間	今日、更新者: 弁理 太郎	0ファイル
04_登録	今日、更新者: 弁理 太郎	0ファイル
05_その他	今日、更新者: 弁理 太郎	0ファイル

Boxで案件フォルダを開く 文件を選択してroot ipに同期

Box紐づけはここからいつでも解除可能です → Box紐付け解除

7. 【STEP04】 Box領域で案件フォルダを作成する・紐付けする④

Box領域にサブテンプレート格納フォルダに設定したフォルダを挿入することが可能です。

フォルダを挿入できるのはBox領域に紐づけされたフォルダ（下キャプチャの場合「PK250803」フォルダ）の直下のみです。

Box領域

検索 ファイルおよびフォルダを検索

PK250803 Box領域に紐づけされたフォルダ

名前 ↑

- 01_出願前
- 02_出願
- 03_中間
- 04_登録
- 05_その他
- ...

Boxで案件フォルダを開く

アクション包袋ファイル

- 拒絶理由通知
- 審査請求
- 拒絶理由通知

フォルダを挿入

Box領域

検索 ファイルおよびフォルダを検索

PK250803

名前 ↑

- 04_登録
- 05_その他
- 06_最終
- 拒絶理由通知

8. 【STEP05】 Box領域のファイルをroot ipに同期する（任意）

Box領域の「**ファイルを選択してroot ipに同期**」のボタンからファイルを選択しroot ipの包袋ファイルに同期することも可能です。Boxを一時保存領域のように利用する場合は「**root ipへの同期が完了したらBoxファイルを削除**」にチェックを入れると、同期完了後Boxからは該当ファイルが削除されます。

PK240784

ファイル登録 ツリー表示

ファイル	更新日時	ファイルサイズ	発明者/代理人アクセス権限	メモ	追加	削除
▼ 発明者共有 /			発明者 編集削除可 代理人 不可		追加	-

ファイルを選択してroot ipに同期

フォルダ・ファイル名

- ▼ 全てのファイル・フォルダ
 - 01_出願前
 - 調査結果報告.docx
 - 02_出願
 - 03_中間
 - 04_登録
 - 05_その他
 - 06_最終

同期したいファイルにチェックをいれて「root ipに同期」をクリック

root ipへの同期が完了したらBoxファイルを削除

root ipに同期

① 中身が空のフォルダはroot ipに作成されません
② 同階層かつ同名のファイルがroot ipに存在する場合、Boxの内容で上書きされます

Boxで案件フォルダを開く **ファイルを選択してroot ipに同期**

Box領域

PK240784

名前 ↑

- 01_出願前
- 02_出願
- 03_中間
- 04_登録
- 05_その他

「同期予約済：実行待ち」の表示になり、1~3分ほどで自動的に同期が完了します

PK240784

データ 経過 ファミリー アクション 行書類 **ファイル** 画像 レター メール 連絡 WF

包袋ファイル 案件フォルダバス編集

ファイル登録 ツリー表示

ファイル	更新日時
▼ 01_出願前 /	
調査結果報告.docx	2024-12-12 16:31:06
▼ 発明者共有 /	

同期予約済：実行待ち

9. よくあるお問合せ

Q root ipでBox連携オプションを適用するために費用は発生しますか？

A Box連携でroot ip側の費用が発生することはありません。ただしBoxの利用料はお客様のご負担となります。またBoxで定められている月間の利用可能APIコール数を消費します。

Q Box連携設定をして案件にフォルダが紐付けされたら、案件を開くと常にBox領域にフォルダが表示されますか？

A Boxのログインセッションが切れた場合は、Box領域で再度ログインする必要があります。

Q Box連携設定をして案件にフォルダを作成しましたが、Boxにサインインしてもフォルダが表示されません

A サードパーティCookieがブロックされている可能性があります。アドレスバーに表示される「👁」のアイコンを確認し、ブロックされている場合は「許可」に切替をお願いいたします。

※サードパーティCookieブロックの状態



「👁」のアイコンをクリックしてサードパーティCookieをオンにします

9. よくあるお問合せ

Q 案件に間違えて違うフォルダを紐づけしてしまいました。変更は可能ですか？

A はい、可能です。案件のBox領域右下に表示されている「**Box紐付け解除**」をクリックして紐づけを解除し、再度、既存Boxフォルダを紐づけてください。

Q 案件にBox紐付けをした後、案件の整理番号を変更したら、紐付けを再設定する必要がありますか？

A いいえ、案件の整理番号を変更してもBox紐付けは変更の必要ありません。ただし、Boxフォルダの名称は自動で変更されないため、適宜Boxフォルダの名称変更をお願いいたします。

Q [企業版] Box連携すると発明者ユーザや代理人ユーザ画面にもBox領域が見えますか？

A いいえ、Box連携機能は知財部ユーザのみ設定可能です。紐づけるアカウントで表示可能なBox側のフォルダが、該当の知財部ユーザに表示されます。発明者ユーザや代理人ユーザとはBoxの共有リンクでファイルを共有することは可能です。

Q BoxのAPIコール数に制限がありますが、rootipのBox連携でBoxのAPIを消費するのはどんな時ですか？

A

- ・最初に連携するとき
- ・案件にフォルダを作成 or 紐付けするとき
- ・Boxから root ip の包袋タブにファイルを同期するとき

です。root ip 上で見えている窓から Box ファイルを開いたり読んだり、「Boxで開く」のリンクからBoxを開いたりするにはAPIを消費しません。



root ip